

上富小コミスクだより



令和7年1月24日

1月23日（木）に第4回学校運営協議会を行いました。今回は、昨年末に行いました学校評価（保護者の方・学校運営協議会委員の方）の結果を全体で確認した上で、本校の教育課題について学校運営協議会委員の皆様と話し合うことができました。協議の中で感じたことは、本校の教育課題に対して委員の皆様が真剣に問題に向き合い貴重なご意見を出していただいたことです。早速、明日からできることを全教職員で行っていき、課題の改善に向けて取り組んでいきたいと思えます。

第4回学校運営協議会 次第

1 開会の言葉	主幹
2 あいさつ	会長 校長
3 令和6年度学校評価の結果	教頭
4 熟議	全員
（1）課題①（挨拶の習慣）	
（2）課題②（思いや考えを伝える力）	
5 謝辞	校長
6 授業参観	全員
7 諸連絡等	教頭
8 閉会の言葉	主幹



【挨拶の改善】 いただいたご意見

- ・挨拶は自分からやるものなので、家庭や地域でも進んでできるように見守る。
- ・地域の方が声をかけたところで不審者と思われると警戒される。防犯意識が高いのはよいけど、見知らぬ人から挨拶されると子供も困ってしまうのでは・・・。
- ・地域住民の一員として朝に登校する子供に挨拶をするぐらいならできそうではないか。
- ・人への声掛け固定電話での「もしもし～」や入店時の「いらっしゃいませ～」が聞かれなくなったのも、挨拶する大切さが薄れていった要因の一つになるのでは・・・。

【表現する力の改善】 いただいたご意見

- ・行事等で活躍の場を意図的に作ることで、自分の実践に自信を持ち、次につながるのではないか。
- ・人前で話をするのもトレーニングが必要。どの子にも学校外の方と話す機会をもつとよいのではないか。受け入れる環境（称賛の拍手・聞く態度）も大事なので、各学級で育てるのも一つ。
- ・同じ児童が活躍することがないように、様々な児童の活躍を計画する。

学校評価の集計により、本校の課題は「挨拶」と「表現する力」が明確になりました。この改善に向けて、普段の授業から伝える練習や表現する場を一人一人作るようにし、それと併せて教職員を含めた地域の方やご家庭の方などの大人がお子さんの手本となるように示していくことが必要と感じました。